

3 令和8年度献血目標

本県では県内の医療機関で使用される輸血用血液製剤の需要見込み及び国が設定した原料血漿確保目標量を基に、日本赤十字社福岡県支部、福岡県赤十字血液センター、日本赤十字社九州ブロック血液センターとともに献血の目標量を設定し、計画的な献血の推進に努めることとする。

特に、医療需要に応じた採血区分の採血への協力を求めるとともに、総献血者数に占める若年層献血者の割合が減少していることから、総献血者数に占める年代別の構成比の平均化を図るため、福岡県赤十字血液センターと協議し、年代別献血者の目標数を設定することにより若年層献血者数の確保に取り組む。

また、献血の推進には市町村及び市町村献血推進協議会の役割が極めて大きいことから各市町村の移動献血目標を設定し、計画的で安定的な献血者の確保を図るものとする。

(1) 令和8年度福岡県献血目標

【表1 献血者数】

(単位：人)

区 分	採 血 所		移動献血車		合 計	
	令和8年度 目標	令和7年度 目標	令和8年度 目標	令和7年度 目標	令和8年度 目標	令和7年度 目標
200mL全血献血	618	528	0	0	618	528
400mL全血献血	50,275	50,500	101,961	102,750	152,236	153,250
小 計	50,893	51,028	101,961	102,750	152,854	153,778
血漿成分献血	39,506	38,955			39,506	38,955
血小板成分献血	22,573	22,476			22,573	22,476
小 計	62,079	61,431			62,079	61,431
合 計	112,972	112,459	101,961	102,750	214,933	215,209
稼働日数・台数	採血所 5箇所 (献血ルーム) 延べ1,810日		移動献血車11台 延べ1,797台			

【表2 年代別献血者数】

(単位：人・%)

区分	10代		20代		30代		40代以上	
	令和8年度 目標	令和7年度 目標	令和8年度 目標	令和7年度 目標	令和8年度 目標	令和7年度 目標	令和8年度 目標	令和7年度 目標
	10,665	10,563	35,128	35,128	40,946	40,946	128,194	128,572
構成比	5.0	4.9	16.3	16.3	19.1	19.0	59.6	59.8

【表3 献血による採血量】

(単位：L)

区分	令和8年度採血量目標	令和7年度採血量目標
全血献血	61,018	61,405
小計	61,018	61,405
血漿成分献血	23,057	22,542
血小板成分献血	12,713	12,406
小計	35,770	34,948
合計	96,788	96,353

(2) 市町村別献血目標人数

市 町 村 名	人 口	生産年齢人口 (15～64歳)	献血目標 (400mL換算)	市 町 村 名	人 口	生産年齢人口 (15～64歳)	献血目標 (400mL換算)	
北 九 州 市	900,494	483,089	17,018	鞍手郡	小 竹 町	6,546	3,163	111
福 岡 市	1,669,707	1,036,446	36,511		鞍 手 町	14,137	6,893	243
大 牟 田 市	102,218	50,778	1,789	嘉穂郡	桂 川 町	12,240	6,293	222
久 留 米 市	297,849	156,530	5,514	朝倉郡	筑 前 町	30,626	16,635	586
直 方 市	54,151	28,976	1,021		東 峰 村	1,596	644	23
飯 塚 市	122,298	66,629	2,347	三井郡	大 刀 洗 町	15,905	8,945	315
田 川 市	43,517	22,629	797	三潯郡	大 木 町	13,261	7,298	257
柳 川 市	60,188	31,839	1,122	八女郡	広 川 町	19,473	10,586	373
八 女 市	57,491	28,737	1,012	田川郡	香 春 町	9,311	4,262	150
筑 後 市	48,228	27,515	969		添 田 町	7,536	3,304	116
大 川 市	30,133	15,763	555		糸 田 町	7,675	3,674	129
行 橋 市	70,330	38,804	1,367		川 崎 町	13,517	6,414	226
豊 前 市	22,394	11,123	392		大 任 町	4,740	2,179	77
中 間 市	37,874	19,380	683		赤 村	2,455	1,110	39
小 郡 市	59,376	33,722	1,188		福 智 町	19,656	9,578	337
筑 紫 野 市	105,102	61,186	2,155		京都郡	苅 田 町	37,721	21,918
春 日 市	109,403	66,009	2,325	み や こ 町		17,040	7,784	274
大 野 城 市	104,244	62,660	2,207	築上郡	吉 富 町	6,264	3,412	120
宗 像 市	96,680	52,758	1,858		上 毛 町	6,716	3,274	115
太 宰 府 市	72,733	41,324	1,456		築 上 町	15,490	7,661	270
古 賀 市	58,191	32,859	1,158					
福 津 市	69,414	37,963	1,337					
う き は 市	25,999	12,696	447					
宮 若 市	24,449	12,404	437					
嘉 麻 市	31,946	14,933	526	市 計	4,504,481	2,571,682	90,592	
朝 倉 市	47,677	24,437	861	町 村 計	584,333	322,728	11,369	
み や ま 市	32,990	16,134	568	県 計	5,088,814	2,894,410	101,961	
糸 島 市	100,382	55,066	1,940					
那 珂 川 市	49,023	29,293	1,032	※ 人口及び生産年齢人口は令和7年9月1日現在。(参考:福岡県「人口移動調査」)				
糟屋郡	宇 美 町	37,062	20,937	738	※ 献血目標数合計は、令和8年度福岡県の移動献血車による献血目標数。			
	篠 栗 町	30,937	18,407	648	※ 各市町村の目標数は、移動献血車による献血目標数を各市町村の生産年齢人口に応じて配分したもの。			
	志 免 町	46,144	27,724	977				
	須 恵 町	29,307	16,482	581				
	新 宮 町	32,418	20,179	711				
	久 山 町	9,272	5,184	183				
遠賀郡	粕 屋 町	48,338	31,504	1,110				
	芦 屋 町	12,497	6,923	244				
	水 巻 町	27,544	14,736	519				
	岡 垣 町	30,493	16,040	565				
	遠 賀 町	18,416	9,585	338				

(3) 令和8年度原料血漿確保目標量

都道府県名	確保目標量 (L)
福岡県	50,381
全国計	1,240,000

原料血漿とは、血漿分画製剤の原料として使用される血漿で血液から有形成分(赤血球、白血球、血小板)を除いた液体成分である。

血漿中の血液凝固因子、アルブミン、免疫グロブリン等のタンパク質が抽出・精製され、血漿分画製剤として、血友病、感染症、自己免疫疾患、神経疾患等の治療に使用される。

血液法には献血による国内自給の基本理念が規定されており、輸血用血液製剤は1974年からすべて国内の献血によってまかなわれているが、血漿分画製剤についてはその一部を輸入に頼っている。特に免疫グロブリン製剤は、適応拡大による需要増加により、自給率が平成30年から毎年減少している。そのため、国が毎年年間の原料血漿確保目標量を示し、各都道府県の実態に即した確保目標量を設定している。本県においても目標量確保に努めており、国の令和8年度の原料血漿確保目標量は、1,240,000Lに設定され、うち本県は50,381Lが確保目標とされている。